

条例による様式
第1号様式（第8条関係）

令和3年4月8日

東員町議会議長
島田 正彦 様

東員町議会議員 川瀬 孝代



令和2年度政務活動費に係る収支報告について

東員町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項（第2項）の規定により、別紙のとおり 令和2年度政務活動費収支報告書を提出します。



別 紙

令和2年度政務活動費収支報告書

議員名 川瀬 孝代

1 収 入 政務活動費 120,000 円

2 支 出 (単位：円)

科 目	支 出 額	備 考
調査研究費		
研 修 費	99,630	R2 年度市町村議会議員研修会・議会力向上セミナー・災害時における議会・議員の取り組み・子どもの貧困問題の基礎
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費	14,965	自治体公会計のしくみ・地方議会改革の最前線自治体の財政診断と財政計画・議会改革の第2ステージ・非常事態と緊急事態と議会改革
広 報 費		
事 務 費		
合 計	114,595	

3 残 額

5,405 円

注) 備考欄には、主たる支出内訳を記載する。

注) 添付書類 領収書の写し第1号様式(第8条関係)

参考様式 2

領収書等添付一覧(令和2年度)

使途項目名	研修費		
年月日	支出内容	支出	整理番号
2年7月1・2日	令和2年度市町村議会議員研修会	5250円	1
2年8月7日	災害時における議会・議員の取り組み	25000円	2
3年1月26日	議員力向上セミナー	25000円	3
3年3月27日	子どもの貧困問題の基礎	44380円	4
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合計		99630円	1~4

支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、領収書等貼付用紙の表紙として活用してください。

領収書等貼付用紙

使途項目	研修費
整理番号	/

領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 令和 2 年 6 月 24 日

領 収 書

東員町議会 川瀬 孝代 様

金額 5,250 円

但し、

令和2年度市町村議会議員研修[2日間コース]第2回「自治体
決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」

の 研修に要する経費
として上記の金額を領収いたしました。

令和2年6月24日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 小林 肇



〔政務活動費の手引き P10 (2)〕

令和 3年 4月 8日

東員町議会

議長 島田 正彦 様

東員町議会議員 川瀬孝代



研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	<u>令和2年7月1日(水)</u> ～ <u>7月2日(木)</u> 【2日間】
研修(視察)先	全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市唐崎)
目的(テーマ等)	令和2年度市町村議会議員研修会 第2回自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査
参加議員名 (複数の場合記入)	三宅耕三・三林浩・片松雅弘・広田久男・川瀬孝代
資料添付の有無	有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名： 川瀬 孝代 〕

研修概要、内容、所感

令和2年度市町村議会議員研修会「2日間コース」

「自治体決算の基本と実践」行政評価を活用した決算審査

日時 令和2年7月1日（水）～7月2日（木）

13時～17時 9時25分～15時

場所 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

講師 稲沢克祐（関西学院大学専門職大学教授）

1部 自治体決算の基礎

- ①ヒト、モノ、カネへの課題 ②予算と決算、決算の流れ、決算認定
- ③法廷書類の用語、基礎知識 ④決算審査における着眼点

2部 決算カード、財務状況資料等の理解と分析

- ①地方財政の用語の復習 ②財政分析、指標解説
- ③地方債返済の状況 ④借金の状況

3部 公会計制度改革の理解

- ①発生主義の導入 ②貸借対照表の理解と分析の視点

4部 行政評価を用いた決算審査

- ①行政評価の目的 ②政策体系と行政評価 ③行政評価シートの理解

内容

★ヒトは少子高齢化による人間減少の変化。

モノは公共施設などインフラ資産老朽化と更新

カネは民生費による押し出し

★決算審査は、決算から予算へと連続で考える。

★決算資料をもとに次年度予算に何をどうやって反映していくにか、視点が大事。

★検討する、との答弁を引き出すことがいい、どのように検討されたのか、求める。

★予算は余算と考える。不用額が多すぎても自治体への問題はない、中味であり予定事業が中途半端に終わった場合の不用額は、事業の改善、廃止を求める必要がある。

★職員の努力で出た不用額は評価すべきで非難することはよくない。

★公有財産に係る法廷書類では、有価証券にどれだけの権利を持っているのか決算審査が必要である。決算審査や評価は、予算審議（当初・補正）との関連から審査する。

★目的に沿って、適正・効率的に執行されたのか。住民の視点から審査する。

★財政状況や行財政改革、行政サービスの目的達成などみていく。

★公会計改革とは、認識の基準を現金主義から発生主義に変えること。

★固定資産は、事業用資産、インフラ資産を中心に、また投資などの科目を確認する。

★流動資産では、現金・預金の年度別推移、未収金の内容と年次別推移など新地方会計制度に基づく連結財務書類4表の分析で質疑準備ができる。

★行政評価の目的は、予算をいくら使ったのではなく、予算を執行することでの効果、住

民サービスの向上という視点が大事。

★行政評価システムは、1996年に三重県が初めて導入をした。

★評価方式は2点ある。

★定量（業務測定）非則務数値の数値化、公共施設の利用者・利用率・利用料・投入資源など数値で表すもの

★定性（ロジック分析・妥当性・有効性・効率性）数値化できないもの、利用者の満足度、健康への取り組みなどの評価。

★決算審査で提出する資料行政評価シートは、例として、名古屋市の事務事業を単位としたもので、必要性、有効性、達成度など評価した中での総合評価となっている。

内部評価シートは、外部の専門家で行われている。

政策実現のために必要な評価をするものです。

埼玉県秩父市の資料を参考にして研修した。

所感

膨大な講義資料を基に2日間、時間いっぱいの講義でした。

決算審査の重要性を感じました。決算書や決算カードの読み取りなど、財政状況資料集での数字の見方や類似団体の比較が示されました。数字を読み取ることが重要視されます。

自治体の財政状況を知ること、評価シートから市町での取り組みを読み取ることができます。また予算事業と評価シートがあっているのか、見ていく必要を示されました。市町への意識調査の実施が必要である。

決算審査のポイントや分析の具体的な解釈には至らないこともありました。

少子高齢化が進んでいく中で、自治体財政の収支が厳しくなっています。

将来の財源が減少していくことは避けることができない現状があります。

自主財源への確保が求められるといわれています。

機会損失は避けなければならないとなると、行政は収入を得ることを考える必要があります。

今回の研修会では、多くを学ぶ機会となりました。

時間の過ぎていくのが早かったように感じました。

学習したことを生かしていきたいと思えます。

有意義な研修会となりました。

稲沢先生、ありがとうございました。

領収書等貼付用紙

使 途 項 目	研 修 費
整 理 番 号	2

領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 2020 年 8 月 7 日

領収証

No. _____

2020 年 8 月 7 日

川瀬孝代 様

金 額

¥25,000

但 8月7日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

内


消費税等

現金

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



収入印紙

使 途	受 講 代
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

[政務活動費の手引き P10 (2)]

令和 3年 4月 8日

東員町議会

議長 島田 正彦 様

東員町議会議員 川瀬孝代



研修報告書 [政務活動費充当研修]

研修期間	<u>令和2年8月7日(金)</u> ～ <u>月 日 ()</u> 【1日間】
研修(視察)先	京都経済センター
目的(テーマ等)	災害時における議会・議員の取り組み 1.自治体の防災・減災マネジメント 2.災害時における議会・議員の役割と取り組み
参加議員名 (複数の場合記入)	三宅耕三・片松雅弘・広田久男・川瀬孝代
資料添付の有無	有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名：川瀬孝代〕

研修概要、内容、所感

災害時における議会・議員の取り組み

日時 令和2年8月7日(金) 10時～17時

場所 京都経済センター(京都市下京区四条通室町入函谷鉾町)

講師 鍵屋 一 (跡見学園女子大学観光コミュニティー学部教授)

1 自治体の防災・減災マネジメント

- ①近年の災害状況
- ②防災計画から防災・減災マネジメントへ
- ③自然災害リスクの現状と地域防災力の現状
- ④防災基本条例、業務継続計画、受援計画
- ⑤地域防災のポイント～防災教育、耐震化、要配慮者支援、地区防災計画

2 災害時における議会・議員の役割と取り組み

- ①法制度上の位置づけと先進事例
- ②災害前、災害時の議会・議員の取り組み
- ③議会・議員の災害対応ルール化の事例と解説

内容

命を守る防災のコツは早く逃げるだけでいい。

地震は家具を倒さない。地震は家を強くする。最も大事である。

レベル4は安全な場所に、全員避難し、逃げ遅れ0へとしていく。高齢化、高齢者単身世帯が増える。

コロナ禍と高齢社会である。避難所、従来通りの避難型ではなく、分散避難の時代ある。

熊本地震の関連した死因で発災1ヶ月以内が多い、死亡時の生活環境は、発災前と同じ居場所に滞在中が多い。

近所付き合いが減り、減り続ける消防団員数は課題である。

公助にも限界が、自治体職員が減り続けている。

危機を予測、予防、対応する力が必要である。とともに危機から回復する力がさらに、必要である。

逃げろ、逃げる支援は、家族・同居人が多くある。

南海トラフ地震など70%～80%とされている。この確率の高いモノには、お金を使おうとしない。なぜなのか。問われている。

なぜ備えないのか。災害対策の優先順位は低いのは、何故か。

正常化の偏見「自分は大丈夫」

人間の特性として、自分にとって都合の悪い情報を無視をしたり、過小評価してしまう。

住宅の耐震化が1丁目1番地である。家が壊れなければ人は死なない。

黒潮町（人口 1 万人）での住民勉強会、大工が改修工事に参入、元郵便配達員を耐震改修の戸別訪問専任で雇って働きかけをして耐震が終了している。賃貸住宅は耐震性を公表するべきである。（熊本地震では 1 階が潰れたアパートがあった）耐震診断をしたら結果を報告するよう決めている。

要配慮者支援の課題

介護支援に防災が迫っていない、福祉関係との連携が難しい、施設入居者が居住地にいない場合がある。個別計画の段階で戸惑っている。

地区防災計画には、住民参加と自治会リーダーのやる気が必要。。

避難所のトイレが綺麗かどうか。大事な視点

日本は危機管理にお金を使わない。最大の課題。

災害は、次のまちづくりのチャンスと捉えていく、まちを元に戻すことはできない。

避難所の環境は悪い、性犯罪も多発する、避難所のコミュニティーを作っていく、組織を作っていくことが大事である。。

分散避難、要配慮者支援も同じ、ホテル・友人宅・親戚と連携をとる。日ごろから考えておく。

避難所は人間らしく生きるためのものでないといけない。

弱い人を守れないところではいけない。

津波への対策、発災時の執行機関の状況、迅速な動き、判断、タイムライン。

議会・議員は、行政と平時と異なり、同じ方向性で応急対策期を乗り越える。

災害対策本部が応急対策を実施中は、議会活動を休止する。

災害前の議会・議員の役割

知識、政策提案機能、地域との関係を明確化、災害時のルールが必要。

災害後の議会・議員の役割

議会して特別委員会設置など、地域・住民・行政の橋渡し、担当地域を決めて情報収集。議長は災害対策本部に常駐

コロナ禍において、少人数・個別空間の確保をする。

避難所の受け入れ、健康チェック、広間、レイアウトなど行なう。

これからの防災は、損失を減らす防災から、安全安心の「価値向上型」の防災へ、と変えていく。

日常から人間関係、近所関係を良好し、誰一人取り残さない（SDGs）

魅力ある地域を作ることが、災害や危機にも強くなる。

所感

自治体での災害状況を聞きました。

なぜ、日ごろから備えるための取り組みをしてないのか。と怒ってしまいます。

幾度となく災害に見舞われています。自然災害は、必ずやってきます。

防ぎようがないが、認識と意識、準備が必要とさらに思いました。

議会では、東日本大震災後に災害対策本部設置要綱を作成しました。
しかし、訓練は4回ぐらいしか実施していない。これでは、役に立たない、声をあげていかないといけないと思いました。
家屋の耐震診断は進んでいるが、耐震改修は進まない、お金がいるから。要配慮者支援においても進まない現状です。
研修は、資料に沿って講義がありましたが、内容が多義にわたりました。気づいた点も多くありました。
災害で命を守ることへの周知、防災の取り組み方を学習すること。教育と訓練が必要であることを再度感じました。
地震発生直後何をしますか。との問いに8項目答えましたが、日ごろから頭の片隅に持っていないといけないと思いました。
議員としての行動について、まず、何をするのか。何が必要であるのか。考えておかないといけない。
コロナ禍であることも踏まえて、議員間で条例の制定も必要なのか。さらに学んでいかなければいけないと感じました。
これからの議員活動にいかしていきたいと思いました。
有意義な研修会でした。
鍵屋先生ありがとうございました。

領収書等貼付用紙

使途項目	研修費
整理番号	3
領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 2021年1月26日	
<h1 style="margin: 0;">領収証</h1> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">川瀬孝代 様</p> <hr style="border: 1px solid black;"/> <p style="margin: 0;">金額 ¥25,000</p> <hr style="border: 1px solid black;"/> <p style="margin: 5px 0 0 0;">但 1月26日セミナー受講料として 上記正に領収いたしました</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin-right: 5px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; font-size: 0.8em;">収入印紙</div> <div style="margin-left: 10px;"> <p style="margin: 0;">〒112-0011</p> <p style="margin: 0;">東京都文京区千石2-34-6</p> <p style="margin: 0; font-weight: bold;">株式会社 地方議会総合研究所</p> </div> </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;"> <p style="margin: 0;">No _____</p> <p style="margin: 0;">2021年1月26日</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; margin-top: 10px; display: flex;"> <div style="width: 30%; padding: 5px;">内 消費税等</div> <div style="width: 70%; padding: 5px;">現金</div> </div> </div> </div>	
使 途	受講代
按分率等 (按分の支出の場合)	
その他	

〔政務活動費の手引き P10 (2)〕

令和 3年 4月 8日

東員町議会

議長 島田 正彦 様

東員町議会議員 川瀬孝代



研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	<u>令和 3年 1月 26日 (火)</u> ～ <u>月 日 ()</u> 【 1 日間】
研修 (視察) 先	オンライン (自宅)
目的 (テーマ等)	【議会力向上セミナー】 議会力をアップさせる議員報酬・定数・政務活動 コロナ化を踏まえた地方議会のあり方
参加議員名 (複数の場合記入)	
資料添付の有無	有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名：川瀬孝代〕

研修概要、内容、所感

議会力向上セミナー オンラインで参加

日時 令和3年1月26日 10時～13時・14時～17時

講師 江藤俊昭（山梨学院大学教授）

1 議員力をアップさせる議員報酬・定数・政務活動

基本原則、原価方式とは、人口から討議の重視、活動指標と成果指標
住民を巻き込む議論を

2 コロナ禍を踏まえた地方議会のあり方

質問・質疑・専決処分への対応、議会BCP・不要不急ではない活動、議会運
営における質疑・質問の位置、議会改革の本史、議会からの政策サイクルに
おける質疑・質問の位置、良い質疑・質問をつくるために、広報における質
疑・質問

【内容】

議会とは、どんな活動をしているのか。

報酬は高いところと安いところがあり格差がある。

新たな議会をめざすためにも報酬・定数は重要な条件整備であり、体系を作っ
ていくことが大事になる。

活動が見えにくい、住民側に見えているのかどうか。

活動に似合うような報酬が必要である。そのためにどうしていくのか。

基本条例を住民の福祉向上につなげていくこと、これからは、参考人・公聴会
などの見える化、住民と多く接点としていく。

議会改革の論理を地域民主主義の実現をどう反映していくのか。

議員のなり手不足は、魅力の減退、報酬の低さ、定数を減らしすぎ、立候補予
定の高齢化・自営・農業の変化などで深刻化してきている。

解消は、住民と歩む議会、住民福祉の向上に貢献する議会の創造、議員報酬の
増額、議会事務局の充実、住民福祉の向上につなげる議会による地域活性化、
現場からの法改正提案をしていく。

政務活動費の考え方として、監視政策提言の強化、第2の報酬ではない。

透明性の強化、何を行ったのかとともにどう役立ったのか（活動指標と活動成
果）

地域課題との関連、視察自治体の活用、いつ活用するのか。

住民の問題、全国市町村議会議長報告から、特別職報酬審議会との関わり、住
民と考える意味となる。

議会力アップのためには、根拠を示すこと。

分権時代にあった議会をつくっていくのか、議員同士が語らないといけない。

議会が1つにまとまれば強いが個人の議員での質問が多いなぜなのか。議案審
査の重みをもたないといけない。

議員間討議の必要性、討論の1回が多いなぜ1回なのか。

政策競争をしていかないといけない、議会の質を上げていくことである。

基本条例の制定、形式改革ではないのか。

委員長は重要で役割は多い、報酬は上げるべきである。

委員会主義は、重視していくことが良い。専門的にできるメリットがある、委員会を基本に考えていくことが大事である。

人口規模には当てはまらない。

全町村議会、議員の活動量、首長との関係から断定的に出していることである。

どのくらいの活動か。3割が独り歩き、今は足かせになっている。

政務活動費は議会で決めている。

夜間議会は、多様な仕事があり、夜間でのボランティアはできない。

閉会中は所管事務調査で活動を行うことになるという決まりである。

今の会派は政策会派ではない、仲良し会派がほとんどで、何もできていないところがある。

会派での活動は政策会派としての重要性がある。

委員会設置で福祉部門（厚労省）が広がり区分の部分に偏っている。行政の縦割りで議会側も縦割りとなっている。

連合審査委員会だけでも作ってはどうか。

女性が多いと報酬が上げにくいとの指摘があるが、葉山町は40万円、半分が女性である。所得水準から見ると高くはない低い。

いろんな人が活動できる議会となるのか問われる。

議員の質の改善、議会改革に力をいれてしている人は、票が減る。住民に口利きしている議員は票が集まる。自分の地域でしている人は、徳をするという、こんなことが起きている。

軽井沢町議会は通年議会をしている。

どういう議会がいいのか。何をめざしているのかを示さなくてはいけない。

【所感】

江藤先生には、数年前に議会改革の講師として東員町に来てもらっています。

他の研修でも受講していますが、久しぶりの講義に今回は救われました。

議員の質は、痛感しています。昨年、改選がありました。議会のことも理解が無いのに、役選では、ポストを取りたがる。やりたいたいで、ポストにつくのが目的ではどうしようもない。

この1年間議会改革は全く進まずできませんでした。

議員間の温度差があります。

意見を発言しても通じない議運のメンバーとして、議会運営に困った。

今まで、東員町議会では、課題をもとに意見を出し、考え、議会改革に取り組んできています。

議会基本条例を制定し、議会の見える化、議会活動を活発としていくために、

委員会を2年制としました。

議会として、何より、議会基本条例を基本に活動し検証していくことです。

課題として、通年議会、議会の事務事業評価、議長・副議長の2年制などがあり、4年任期の1年1年は大事な時間です。

コロナ禍であっても、研修はできます。

こんな時だからこそ、議会として、議員としての仕事があると思います。

膨大な資料の講義でしたが、学習でき励みとなりました。

議会改革に取り組んでいきたいと思います。

有意義な研修会でした。

江藤先生ありがとうございました。

議員・職員のための
コロナに負けない！
議会力向上セミナー
1月26日(火) in 京都

オンラインによる
セミナーも
受講出来ます。



講師：江藤 俊昭【山梨学院大学教授】

昭和31年東京都生まれ。昭和61年中央大学大学院法学研究科博士後期課程満期退学。政治学博士。専攻は地域政治論。三重県議会議会改革諮問会議会長、鳥取県智頭町行財政改革審議会会長、第29次・第30次地方制度調査会委員等を歴任。現在、マニフェスト大賞審査委員、議会サポーター・アドバイザー（栗山町、芽室町、滝沢市、山陽小野田市）、など。主な著書に、「自治体議会の政策サイクル」「Q&A 地方議会改革の最前線」、「自治体議会学」等多数。現在「議員NAVI」「ガバナンス」連載中。

1/26(火) 10:00~13:00

議会力をアップさせる
議員報酬・定数・政務活動

1. 議員報酬・定数・
政務活動費の基本原則
2. 議員報酬の考え方（過去・現在・未来）
：原価方式とは
3. 定数の考え方（過去・現在・未来）
：人口から討議の重視
4. 政務活動費の考え方
（過去・現在・未来）
：活動指標と成果指標
5. 議論し実現するプロセス
：住民を巻き込む議論を

1/26(火) 14:00~17:00

コロナ禍を踏まえた
地方議会のあり方

1. 二極化した議会
（質問・質疑・専決処分への対応）
2. 危機状況の議会運営
（議会BCP, 不要不急ではない活動）
3. 議会運営におけるし質疑・質問の位置
4. 議会改革の本史
5. 議会からの政策サイクルにおける
質疑・質問の位置
（質疑・質問を議会のものに）
6. よい質疑・質問をつくるために
（支援・ネットワーク）
7. 広報における質疑・質問

参考様式 4

使途項目	研修費	整理番号	4
------	-----	------	---

活動旅費明細書(令和2年度)

議員名 川瀬孝代

研修事項: 子どもの貧困問題の基礎

目的地: ワークピア広島(広島市)

期間: 令和3年3月27日 令和 月 日 (1日間)

(1) 交通費 29,380円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交 通 費
1日間	名古屋 ~ 広島 往・復	新幹線	29,380円
	~ 往・復		円
	~ 往・復		円
	~ 往・復		円
	~ 往・復		円
合 計			29,380円

(2) 宿泊費 0円

(宿泊内訳) 実費 円 × 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 29,380円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

領収書等貼付用紙

使途項目	研修費
整理番号	4
領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 2021年3月12日	
<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> 駅-No 51308070 領収書-No 19 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> 窓口-No 101 </div> <p style="margin: 5px 0;">領 収 書</p> <p style="margin: 5px 0; font-size: large; font-weight: bold;">川瀬孝代 様</p> <hr style="width: 50%; margin: 5px auto;"/> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> 金額 ¥29,380円 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: x-small;"> 「消費税等込み」 </div> <p style="margin: 5px 0; font-size: small;">但し、乗車券類として</p> <hr style="width: 50%; margin: 5px auto;"/> <p style="margin: 5px 0; font-size: x-small;">上記金額確かに領収致しました</p> <p style="margin: 5px 0; font-size: x-small;">2021年 3月12日 東海旅客鉄道株式会社</p> <p style="margin: 5px 0; font-size: x-small;">ご利用いただきましてありがとうございます</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content; text-align: center; font-size: x-small;"> 印紙税申告納 付につき名古屋中村 税務署承認済 </div> <p style="margin: 5px 0; font-size: x-small;">桑名駅</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> 現金出納社員 </div>	
使 途	参加旅費
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

領収書等貼付用紙

使 途 項 目	研修費
整 理 番 号	4
領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 2021 年 3 月 27 日	
<p style="font-size: 24px; margin: 0;">領 収 証</p> <p style="margin: 5px 0;">川瀬孝代 様 2021 年 3 月 27 日</p> <hr style="width: 50%; margin: 10px auto;"/> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: center;"> <p style="margin: 0;">★ ¥15,000</p> </div> <p style="font-size: 10px; margin-top: 5px;">但 3/27 14:00~「子どもの貧困問題の基礎」 研修会受講代として</p> <p style="margin-top: 20px;">上 記 正 に 領 収 いた しま し た</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  <p style="margin: 0;">地方議員研究会 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639 TEL 06 (7878) 6297</p> </div>	
使 途	受 講 代
按 分 率 等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

〔政務活動費の手引き P10 (2)〕

令和 3年 4月 8日

東員町議会

議長 島田 正彦 様

東員町議会議員 川瀬孝代



研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	<u>令和 3年 3月 27日 (土)</u> ～ <u>月 日 ()</u> 【 1 日間】
研修 (視察) 先	ワークピア広島 (広島市)
目的 (テーマ等)	子どもの貧困問題の基礎 新型コロナウイルス感染症における子どもの貧困
参加議員名 (複数の場合記入)	
資料添付の有無	有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

氏名 [: 川瀬孝代]

研修概要、内容、所感

子どもの貧困問題の基礎

新型コロナウイルス感染症における子供の貧困

日時 令和3年3月27日(土) 14時～16時30分

場所 ワークピア広島(広島市南区金屋町)

講師 足立泰美(甲南大学経済学部準教授・医学博士)

- 1 子どもの貧困対策に関する大綱の解説
- 2 絶対的貧困と相対的貧困
- 3 貧困指標を見て現状把握
- 4 ひとり親家庭に対する取り組み
- 5 就学支援とマザーハローワーク

内容

子どもの貧困対策に関する大綱では、目的や理念として「子供の将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また貧困が世代をこえて連鎖することのないよう、必要な環境整備と教育の機会均等を図る」とあります。

子どもと親の貧困の連鎖を断ち切るために、どうしていくのか。

総合的な対策が求められる。

日常生活に問題をかかえている。保護者の影響が強く、学校だけの支援には無理があり、限界がある。福祉へ繋ぐことや親の就労支援など生きていくための支援を必要とする。

5年を目途としているが、中長期的な課題も見えてくる。

コロナウイルス感染症の影響で、生活が困難になっている、大変厳しい状況が出てきている。

例えば、子どもによっては、ごはんを食べることが目的の給食がたよりの場合がある。給食は地域で違う、お弁当の所は牛乳だけ、ごはんを持参の所は、副食、となっている。

都市と地方の差もある。

子ども食堂がコロナで開けない、厳しい状況がある。

小・中・高と学校に行っていない子どもがいる。出生証明書を出してもらってない、届けていない親がいる。義務教育が受けられていない。字が書けない、読めない、計算もできない、貧困となってしまう。

小さな子どもほど保護者との繋がりが大きい

保護者の自立が必要。健康被害の場合がある。福祉へと繋いでいくことになる。

生きることさえ危うい状況の絶対的貧困と社会全体の生活レベルに比較し、一定範囲に収まらない生活の相対的貧困がある。日本が置かれた現状の貧困は、

社会の通常的生活レベルで決めている。相対的貧困である。

タウンゼントの相対的剝奪で、貧困線としている。

貧困率の推移

貧困線は、等価可処分所得の中央値の半分をさす、平成 27 年には、122 万円
子どもの貧困率は、貧困線を満たない 18 歳未満の子のいる瀬田の割合は、13,
9%、30 人中 3 人から 4 人いることになる。7 人に一人ともいわれている。

大綱を基に、学習支援・給付型奨学金・児童扶養手当など支援している。

ひとり親家庭には、自立支援策として、子育て生活支援・就業支援・養育費確保支援・母子寡婦福祉資金の貸し付けなどがある。離婚の場合、養育費がもらえないことが問題になっている。

ひとり親家庭の困窮は、コロナの影響があり、仕事などでの賃金格差など厳しい状況にある。

親の所得によって子どもの学力、学歴に影響が出てきている。

幼児教育から高校まで授業料は無料である。今後、乳幼児への支援も考えられている。国では、制度があり、対策もとっているが、改善は見受けられない状況がある。制度や支援の内容を十分活用していけるように周知していくことが大事である。

所感

国は、全世代型社会保障を目指しています。切れ目のない支援、生活を支える支援に力をいれています。

少子化の一つに教育費負担の重さにあるといわれています。子どもたちが家庭の経済状況に関わらず教育をうけられることは、貧困の連鎖を断ち切ることに繋がると思います。

コロナ禍によって生活方式を変えていかなければならなくなってきました。

今回の研修で、子育て支援・教育支援・生活支援とかなりの施策があることを改めて認識しました。

制度を上手くつないでいくことが大事と思います。

子育てほど手のかかることはありません。

子どもには、責任がありません。大人の生き方が問われているように思いました。

コロナ禍であるから、支え合い助け合いながら、子どもを社会の人材へと育てていく、希望をもって暮らしていけるように、環境づくりに取り組まなければならないと思いました。

充実した研修会となりました。足立先生と意見交換できました。

足立先生ありがとうございました。

参考様式 2

領収書等添付一覧(令和2年度)

使途項目名	資料購入費		
年月日	支出内容	支出	整理番号
3年2月2日	自治体公会計のしくみ	2,750円	5
3年2月2日	地方議会改革の最前線	2,530円	5
3年2月2日	自治体財政診断と財政計画・議会改革	3,740円	5
3年2月2日	議会改革の第2ステージ	2,970円	5
3年2月2日	非常事態と緊急事態と議会議員	2,970円	5
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合計		14,965円	5(袋代5円含)

支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、領収書等貼付用紙の表紙として活用してください。

参考様式 1

領収書等貼付用紙

使途項目	資料購入費
整理番号	5

領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 令和 3 年 2 月 2 日

領 収 証		印紙税申告納 付につき阿倍野 税務署承認済
ご住所	東員町 謙治	
ご氏名	川瀬 孝心 様	
金額	現金	
	クレジット	VJBN
ただし 書籍代と12 標準10%: 14,965円(税込)		Kintetsu 株式会社 近鉄百貨店 〒545-8545 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43
上記の金額正に領収いたしました		
令和 3 年 2 月 2 日		<input type="checkbox"/> 本店(あべのハルカス) 電話(06)6624-1111 <input type="checkbox"/> 上本町店 電話(06)6775-1111 <input type="checkbox"/> 東大阪店 電話(06)6783-1111 <input type="checkbox"/> 奈良店 電話(0742)33-1111 <input type="checkbox"/> 橿原店 電話(0744)25-1111 <input type="checkbox"/> 生駒店 電話(0743)74-6511 <input type="checkbox"/> 和歌山店 電話(073)433-1122 <input type="checkbox"/> 草津店 電話(077)564-1111 <input type="checkbox"/> 四日市店 電話(059)353-6151 <input type="checkbox"/> 名古屋店 電話(052)582-3411
(ご注意) 複写記入式でないもの並びに金額の訂正したもの及び領収証発行者印のないものは無効といたします		
F 973001		係員 阿部 浩

B お客様

按分率等 (按分の支出の場合)	
その他	

ISBN978-4-313-16681-3
C3033 ¥2500E

定価=本体2500円+税
学陽書房



自治体公会計 のしくみ



図解 よくわかる 自治体公会計のしくみ

図解
よくわかる

自治体公会計 のしくみ

柏木 恵・天川竜治 [著]



知識ゼロでも ポイントがわかる!

柏木 恵
天川竜治 [著]

学陽書房

学陽書房

ISBN978-4-313-18045-1

C2031 ¥2300E

定価=本体2300円+税

学陽書房



9784313180451



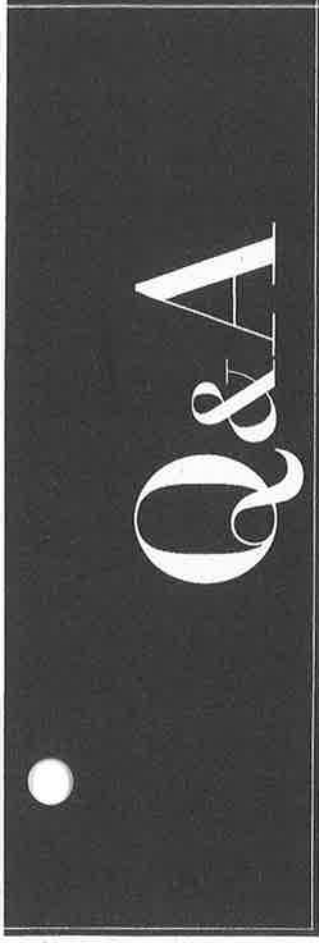
1922031023003



地方議会改革の
最前線



地方議会改革の最前線



地方議会改革
最前線

江藤俊昭 [編著]

自治体学会議員研究ネットワーク [著]

改革を持続させるための

実践のコツ

自治体事例

課題と対応

現場の議会人がズバリ答え

江藤俊昭 [編著]

学陽書房

学陽書房

ISBN978-4-313-12106-5
C3033 ¥3400E

定価=本体3400円+税
学陽書房



9784313121065



1923033034004

自治体の
財政診断と
財政計画



自治体の財政診断と財政計画

決算重視による
財政マネジメント

自治体の 財政診断と 財政計画

決算重視による財政マネジメント



稲沢克祐 [著]

稲沢克祐 [著]

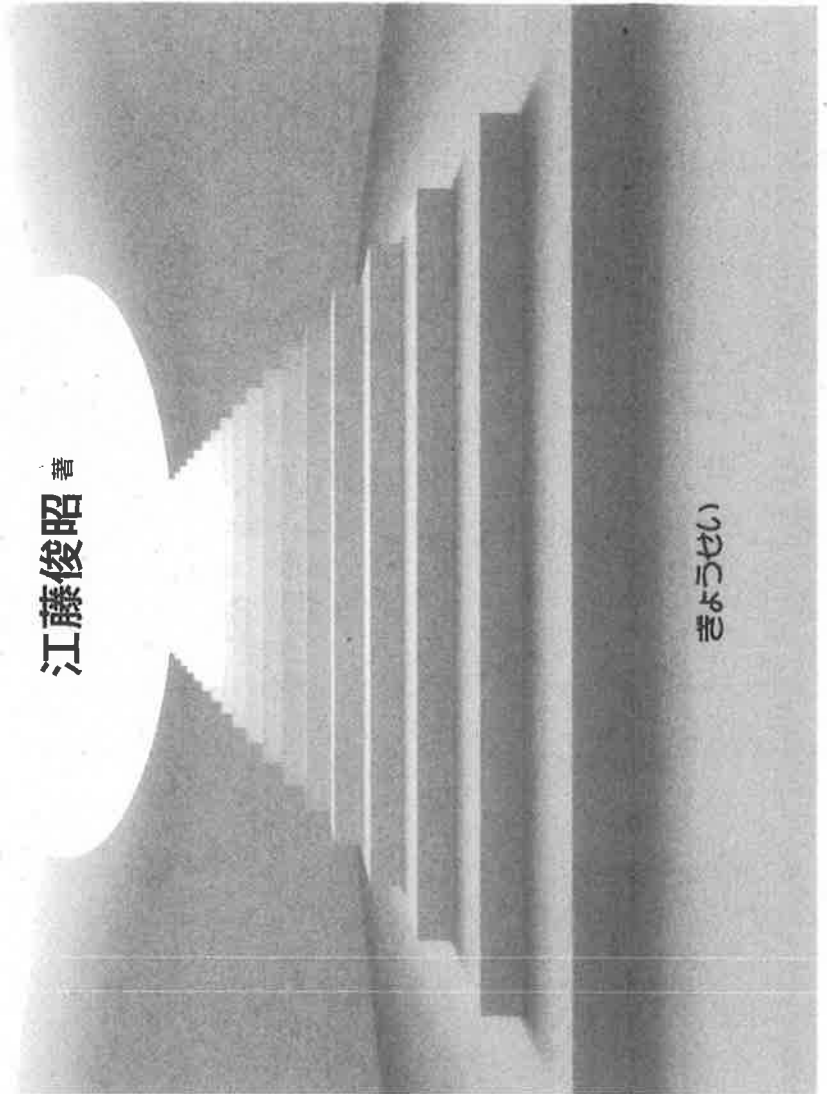
学陽書房

学陽書房

議院改革の 第2ステージ

信頼される議院づくりへ

江藤俊昭 著



きょうせい

議院改革の第2ステージ

信頼される
議院づくり

江藤俊昭 著

きょうせい

ISBN978-4-324-10207-7

C3032 ¥2700E

定価(本体2,700円+税)

[5108291+00-000]



9784324102077



1923032027007



9784875558507



1923030027009

ISBN978-4-87555-850-7
C3030 ¥2700E

定価：本体2700円＋税

自治体議会は 危機に対応できるのか

自治体議会は
危機に対応できるのか